

歯科医師会だより 72 号

5/15 に宮城県地域医療構想調整会議（仙南地区）に出席しました。これは宮城県主催で年 3 ～ 4 回開催され、仙南地域の将来の人口、年齢層、病態の種類を推測して医療計画を立てることを目的とする会議です。出席者は主に医師会長や県南中核病院をはじめ仙南地域の病院長などほとんどお医者様です。歯科に関する話題は全くないため歯科関係者は私だけです。資料も毎回 100 ページ以上あり会議 3 ～ 4 日前にメールで送られてきてサラッと見るだけでも大変です。この莫大な資料は「株式会社日本経営」という民間の会社に頼んで調査及び作成してもらっています。資料を含めこの会議の内容に関しては病院、医師会側からクレームが付く部分も多々あります（詳細は時間があるときに）。私はこの会議に出席して 3 年目になりますが、正直言って会議の内容は分からないことの方が多いと思います。しかし宮城県が相当の時間とお金と労力を使って医療の将来を考えていることは理解できます。さて仙南の歯科医療の将来は誰が考えてくれるのでしょうか？やはり歯科は時間もお金も労力も自助ですか？

仙南歯科医師会会長 千木良 尚志

令和 5 年度 第 2 回 仙南歯科医師会 役員会

令和 5 年 5 月 10 日（水）19：00～21：20

歯科医師会室・zoom によるハイブリッド

会長	副会長	副会長	専務	常務	常務	会計	医療管理	地域保健	社保
千木良	目黒	小田部晃	飯淵信	井上	小屋	菅野真	西村	前田	清原憲
○	●	○	○	●	●	●	●	●	●
学術	在宅歯科	学校歯科	広報	総務	事務局	監事	監事	オブザーバー	オブザーバー
平井丈	武者	後藤弘	伊藤利	関根	井伊	小野	玉野井	山崎	小田部岳
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

歯科医師会室：○ Zoom：●

次 第

1. 開会 専務理事 飯淵 信也

2. 挨拶 会長 千木良 尚志

皆さんこんばんは。4 月役員会で議長の山家先生と新しく選挙管理委員長になった笹島先生に来ていただきましたが、後日笹島先生とお話したときに「会長、私は先日の役員会に出席して、役員の先生方が私たち会員のために毎月 2 時間以上も真剣に議論しているのを目の当たりに見て感動しました。そんなことも知らずにのうのうとしていた自分が恥ずかしいです。何かあれば声をかけて下さい。お手伝いしたいと思います。」とお言葉をいただきました。無茶苦茶嬉しかったです。真面目にやっていけば我々役員の仕事を理解してくれる会員がもっともって増えていくのかなと思いました。

今日もなるべく早く、9 時 5 分前には終わるようにしたいと思いますので、皆さんご協力お願いします。

3. 各支部報告

①柴田 なし。

②白石 4月20日の定期総会について報告。幹事の後藤拓樹先生の役員報酬の増額、行政関係の会議に出席1回につき2,000円の手当を支給することが承認された。8月30日に白石三師会講演会を開催、それに先立ち6月20日に三師会役員会を開催する予定であることを報告。

③角田 角田医師会の高山会長から5月20日から始まるワクチン接種の案内が届いたことを報告。

4. 協議

1) 第5回総会を終えて（飯淵信先生）

参加人数や会議会場費、懇親会費について報告。

昨年と会場費は同じ額であったが、会場費削減を目指すのであれば、ララさくら、中核病院講堂、オーガなどを検討することとなった。

2) 今後の会務運営に関して（飯淵信先生）

今年度の岩沼歯科医師会との合同役員協議会、社保講習会、学術講演会、税務講習会の開催に向けて担当理事に確認、協議した。

（西村先生）保健所立ち入り検査に対する講習会の開催について検討、協議。

（後藤拓先生）宮城県学校保健・安全研究大会、今年度の白刈学校保健会について説明。

3) 支部助成金に関して（飯淵信先生）

柴田、白石、角田の3支部への支部助成金の削減について協議。

4) 障がい者事業に関して（飯淵信先生）

これまでの経緯を踏まえて協議。石巻や大崎と同程度の人材育成事業だけでも年8～10回の講演会を3年間実施することになり、かなりの準備・知恵・労力が必要になってくる。

（山崎先生）障がい者事業に対して仙南歯科医師会として機運を高めていくことはとても大切だと思うが、石巻や大崎のように行政が要望に対応しようとしているわけではないので、同様の事業を展開して仙南歯科医師会が疲弊してしまうことに疑問を感じる。国（県）から別の予算で規模を縮小した障がい者事業ができないか掛け合ってみます。

5) その他

（千木良先生）日本歯科医師会から新型コロナウイルス感染症対応「休診補償制度」の周知について協議。各支部の警察歯科協力医の確認。

（後藤拓先生）歯科医師会表彰者（学校歯科功労者）の確認。

（西村先生）X線漏洩検査サーバイメーターの貸出管理（貸出簿や貸出料）について協議、改めて次回役員会で協議することに。

（飯淵信先生）鈴木正規先生が4月30日付で退会されたことを報告。退会慰労金、入院見舞金について協議、給付が決定した。

（後藤拓先生）亙理孝雄先生の入院見舞金について協議、給付が決定した。

5. 報告

1) 会長（千木良先生）

宮城県南登録医会が宮城県南登録医会運営委員会と変更になり、仙南歯科医師会からは運営会議理事1人（千木良先生）が出席することとなった。6月と10月に登録医会の講演会があるので、ご出席ください。

2) 副会長

なし。

3) 宮歯理事 (井上先生)

第1回宮歯理事会について報告。決議事項の第1号から第9号議案すべて承認可決された。新入会員は岩沼地区1名。準会員入会は、東北大の先生6名。第152回定時代議員会はコロナの影響を鑑み、書面議決が可能となった。コロナ見舞金は仙台地区1名。第151回臨時時代議員会事前質問の事後回答並びに質問要望事項、第152回定時代議員会までの日程について、5月23日開催の令和5年度第1回地区歯科医師会会長連絡協議会で詳細を検討することのこと。故佐藤勝副会長、故柏崎業務執行理事を偲ぶ会を開催する準備が進められていることを報告。

4) 宮歯常務理事 (小田部岳先生)

次期宮歯理事候補者届を提出したことを報告。

宮歯会報の特集「地区歯科医師会紹介」の原稿締め切りについて確認。

柴田町の歯科条例制定に関する協議を柴田町と玉野井先生、小屋先生、小田部岳雄先生、平井丈斗先生の4名で行ったことを報告。

5) 専務理事 (飯淵信先生)

会務報告について報告。

4月12日に千木良会長と東北大学の口腔外科に伺い山内教授とお会いしたことについて報告。学術講演会の講師を依頼し、引き受けていただけたことになったこと、川崎病院には山内教授の講座の先生が日替わりで診療しているとのことについて報告。

各委員会の委員長に副委員長の選任をしていただくよう依頼。

6) 委員会

○地域保健・前田先生

5月18日の地区担当者会に出席する予定であり、「歯と口の衛生週間」の開催時期について配慮いただきたい旨の要望書を提出したことを報告。後藤和宏先生を副委員長に選任したことを報告。

7) その他

(武者先生) メーリングリストで投稿したメールが反映されない場合は対応しますのでご連絡ください。

(小屋先生) 宮歯理事の立候補届を提出したことを報告。

6. その他

なし。

7. 監事講評 監事 小野 貴志夫

長時間ありがとうございました。秋口から行事が入ってきていますので、理事の方疲れないように頑張っていたきたいと思います。

監事として、会の収入になるのでサーベイメーターは有料でやっていただきたい。支部助成金は法人化に合わせて下げることに賛成です。役員の先生が頑張っていらっしゃっているので役員報酬のアップをご検討いただきたい(会計的にまだ余裕があると思う)。以上です。

8. 閉会 副会長 目黒 一美

監事のような閉会になりますが、誰が執行をしても負担は増えてサービスは減ってしまいます。そのことを理解、共感してもらうにはデータを出し数字の説得力が必要になると思う。支部への補助金を打ち切る話をする前に現環境をデータや数字を示すと会員の先生の理解が得やすいと感じました。

皆さん長時間お疲れ様でした。寒暖差が20℃くらいあって私は朝、昼は半袖、夕方はカーディガンのような生活ですので、皆さんご自愛くださいますようお願いいたします。これにて閉会といたします。皆さんお疲れ様でした。

(議事録 総務 関根直輝)

【編集後記】

トラブル発生して、改めて歯科医師としてのスキルアップの必要性を痛感する。

先々週、中核病院に紹介した患者(抗血栓薬服用中)が抜歯をして、後日消毒に来ました。抜歯窩はやはり不良でしたが、痛みも出血はないので SP をして帰宅させる。ところが、翌朝出血が止まらないという事で来院。状況を訊くと、夕食後、食片と縫合糸を間違えて、つまようじで縫合糸を切断して出血させてしまい一晩中ガーゼを噛みながら過ごしたが、止血しないので来院したとの事。口腔内は血で染まっていて、ガーゼを外すと水が漏れる様に出血してくる状態でした。かなり動揺しましたが、前夜にたまたま見た DVD の鼻粘膜焼灼術を応用した歯科医師の後出血処置を模倣し、事なきを得ました。(焼灼術は普及しているようですが、私は全く知らず恥ずかしい限りです)今回の件で、私はここ十年くらい外科手術の勉強は全くせず、マンネリ化した治療を続けていたことを反省するとともに、自分のスキルの低さを痛感した所です。歯科医師として治療を続けていくなら、やはり日々研鑽ですね。因みに、その先生の座右の銘「ヒポクラテスの誓い」も全く忘れてました。歳を取るほど読書も必要になるみたいです。会員の先生方、日々の研鑽と読書頑張りましょう。

(編集後記 監事 小野貴志夫)